

始まりました！

未来の**安全安心**
導入支援MCP2026

ミニコンサルパッケージ

APL ミニコンサルパッケージ(MCP) について

小規模から社員300人以下の事業者が直ちにscodtを利用し社内体制の整備支援を行う短期コンサルティングです。前身団体は2005年から多くの事業者が利用されています。これまでのPL法対応では効果が期待できません。

PL検定による専門家育成

- 専任担当者1名の初級、上級費用はこのパッケージ費用に含まれています。
- 他の社員様が利用される場合は別途費用が必要です。

説明書などの検証

- 対象製品1点の取説や説明書の検証を行います。
- その費用はパッケージ費用に含まれています。
- その改善を通し社内規定の再整備などを指導いたします。

2026年1月から世界は
製品安全（PS）
製造物責任（PL）法
が根底から大きく変わ
ります。
その準備、
すぐ始めましょう。

1

この先、未来の安全は

2

事業者の責任として

3

使用情報は直接伝える

**始まって
います。**

**世界が求める製品安全は
リコールが直ちにできること！**

まずはリスクの高い製品
から改善を進めます。

現状の点検
リコール対応
寿命通知
被害未然防止と発生時の
迅速な対応ができること
でサプライチェーンなどの
信頼が高まります。

このアプリの
画面を皆様が
出荷ロット単
位で簡単に目
的ごとに切り
替えられます。



物流やレジではコード識
別、スマホでは「安全点
検アプリ」で確実に不良
品識別できます。

コンサルティングとシステムのご利用について

契約の決定

- 申し込みと費用のお支払い日をもって契約起算日とします。
- この起算日より下記の期間の支援をいたします。

最新!PL対策導入コンサルティング

- scodtを試験利用することを前提に起算日より3か月間です。
- 改正法などに対応できる社内体制の整備（詳細は最新!PL対策導入ガイド2025）

システムの試験利用

- 起算日より半年間とします。R8年ITツールが決定した後は補助金を利用するかしないかを半年以内に決定いただきます。（利用しない場合は正規料金更新）
- 試験利用は基本機能だけのデフォルトで行います。

3か月で最新のPL対策導入！

1 か月目

体制整備の
点検と見直し

対応システム
scodtの利用

2 か月目

取扱説明書や
表示対策改善

アフターサービスの
DX推進

3 か月目

仕入先や販売先
との連携

GOAL!

経営効率化と
働き方改革

具体的な事例（規模、業種などで異なります）

1 か月目

**PDCAチーム
を結成**
担当指導員による研修
(PL検定受験)

scodtの基本
グローバル標準 (ISO/GS1)
コンテンツなど
基本機能の理解

2 か月目

**食品から産業用
資機材まで**
本体表示や説明書
などの改善

社内での共有
リコールテストの実施
運用ルールの整備
社内規定・プロセス

3 か月目

取引先との連携
scodt利用公開とリコールテ
ストなどの要請と実施

社内と対外的評価
改善余地の取りまとめ
今後のシステムの利用と規定
などの整備開始

GOAL!

具体的な進め方（規模、業種などで異なります）

1 か月目

社内講習会の実施

- ① 担当責任者を決定いただき直ちに御社の商品や社内の状況を共有させていただき、当団体の担当を決定します。
- ② 契約後10日以内の開催
- ③ 契約後直ちに製品説明書などの検証を行い講習会で説明します。
- ④ 担当者間で講習内容などを決定、経営者・社員の皆様との講習を速やかに開催
- ⑤ 契約と同時に担当の方はPL検定初級を受験いただきます。
- ⑥ 以後概ね月1回の報告会開催

2 か月目

成果報告と改善の指示

- ① 契約後30日を目処に開催
- ② 当団体担当の報告
- ③ PDCA担当による報告
- ④ 社員様の意見
- ⑤ 経営者様の意見
- ⑥ 検証報告対応の確認
- ⑦ 遅れている原因とその対応
- ⑧ PDCA担当のPL検定初級と担当責任者の知識確認
- ⑨ 個別会議の開催

3 か月目

成果報告の確認取り纏め

- ① 取り組み全体の進捗の確認を行います。
- ② 作業進捗で遅れのある場合はその原因確認と改善期間内終了しない場合の対応
- ③ 担当責任者はPL検定上級を受験。成果物の検証と改善アドバイス
- ④ システム利用についての取引先などの意見や要望の対応
- ⑤ 今後のシステム利用方法について

GOAL!

具体的な進め方（規模、業種などで異なります）

1 か月目

社内講習会の実施

- ① 担当責任者を決定いただき直ちに御社の商品や社内の状況を共有させていただき、当団体の担当を決定します。
- ② 契約後10日以内の開催
- ③ 契約後直ちに製品説明書などの検証を行い講習会で説明します。
- ④ 担当者間で講習内容などを決定、経営者・社員の皆様との講習を早々に開催
- ⑤ 契約と同時に担当の方はPL検定初級を受験いただきます。
- ⑥ 以後概ね月1回の報告会開催

2 か月目

成果報告と改善の指示

- ① 契約後30日を目処に開催
- ② 当団体担当の報告
- ③ PDCA担当による報告
- ④ 社員様の意見
- ⑤ 経営者様の意見
- ⑥ 検証報告対応の確認
- ⑦ 遅れている原因とその対応
- ⑧ PDCA担当のPL検定初級と担当責任者の知識確認
- ⑨ 個別会議の開催

3 か月目

成果報告の確認取り纏め

- ① 取り組み全体の進捗の確認を行います。
- ② 作業進捗で遅れのある場合はその原因確認と改善、期間内に終了しない場合の対応
- ③ 担当責任者はPL検定上級を受験。成果物の検証と改善アドバイス
- ④ システム利用についての取引先などの意見や要望の対応
- ⑤ 今後のシステム利用方法について

GOAL!

ご相談・申し込み・開始まで

1 ご相談

事務局にて日程調整し御社のご希望、課題などを承ります。

- ① 守秘義務に関わる内容の場合は、守秘義務契約（NDA）を行います。
- ② 御社での書式規定がある場合は確認させていただきます。
- ③ 特にない場合は当団体で用意しています。
- ④ 本部（東京都板橋区）での会長との対面（2時間以内）も可能です。
- ⑤ 基本はZOOM会議です。

2 申し込み

- ① 専用申し込みフォームにて受付します。
- ② 費用のお支払いについて確認します。
- ③ お支払い日の連絡をメールにていただきます。
- ④ 事前打ち合わせの日程調整を行います。

3 コンサルの開始

- ① 契約起算日より3か月のコンサルティングと半年間のシステム試験利用が開始します。
- ② 御社のご都合で開始が遅れる場合は2週間の範囲内で調整可能です。
- ③ 期間終了以後の対応は次ページを参照ください。

コンサル契約期間終了後の対応について

1 改善などの遅延

- ① scodtをご利用いただくことで当団体の正会員となります。
- ② 正会員向けの講習などを行いますので、ご参加いただき、不明点を解決してください。
- ③ 個別作業や当団体の負担となることは有料になります。

2 正会員のご利用いただけるサービス

- ① 講習（無料・有料）
- ② PL検定（初級・上級）
- ③ 取説検証プログラム
- ④ 会員間の情報交換
- ⑤ 取説などの有料改善相談
- ⑥ リコールや被害発生時の相談など

3 コンサルの継続

- ① コンサルの継続は可能です。費用などについては同額での継続となります。
- ② 継続希望は契約期限の2週間前までにご連絡ください。

- scodt以外の有料のサービスは会員割引20%が適用されます。
- ご不明なことなどは事務局にて承ります。

ご相談は

一般社団法人APL-Japan

<https://apl.or.jp>

【本部】

〒173-0013東京都板橋区氷川町47-4 アビタシオンK 1F

事務局

〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28

TEL：050-6865-5180

FAX：022-247-8042

Email office@apl.or.jp

- 当団体は、首都圏巨大災害などのBCPとして事務局は仙台市に設置しています。
- 本部は安全安心のコミュニティサロンとして様々な方が利用されています。
- 会長、事務局長は本部にて対外的な対応を行なっております。

